平成 17 年 12 月6日
法　　務　　省

# 配 布 資 料 目 録

資料１　「監獄法改正の骨子となる要綱」
（別冊）　　（法制審議会・昭和 55 年 11 月）

資料２　「行刑改革会議提言」
（別冊）　　（平成 15 年 12 月 22 日）

資料３　未決拘禁者の処遇等に関する主要な法改正事項

資料４　裁判所・刑事施設・警察留置場の所在地図

資料５　被疑者の拘置所への直入人員の推移

資料６　勾留被疑者の拘置所への勾留割合の推移

資料７　被勾留被疑者に対する弁護人の接見状況

資料８　拘置所における未決拘禁者の外部交通の状況

資料３

# 未決拘禁者の処遇等に関する主要な法改正事項

| 事　項 | 現　行　法 | 改正の方向性（案） |
|---|---|---|
| **未決拘禁者等の権利義務・職員の権限の明確化** | | |
| 宗教 | 信教の自由の保障に関する規定がなく，運用にゆだねられている。 | 一人で行う宗教上の行為を権利として保障し，宗教家の行う宗教教誨を受けるなどの機会を設け，信教の自由の実質的保障を図る。 |
| 書籍等の閲覧 | 現行法は「許ス」と規定されているのみで，その制限は，省令・訓令・通達で定められている。 | 書籍等の閲覧を権利として保障し，その内容による制限要件を規定する。 |
| 戒具（身体を拘束する器具） | 戒具の種類は，省令で規定されている。 | 戒具の種類，使用要件を規定し，鎮静衣，防声具を廃止し，より安全な拘束衣を導入する。 |
| 保護室収容（自傷他害等の防止のための特殊な居室への収容） | 現行法は，「心身ノ状況ニ因リ不適当ト認ムルモノヲ除ク外之ヲ独居拘禁ニ付スルコトヲ得」と規定されているのみで，要件，収容期間は通達で定められている。 | 要件及び収容期間を規定するとともに，医師の意見を聴取する義務を規定する。 |
| 懲罰の要件 | 現行法は，「紀律ニ違ヒタルトキ」と規定されているのみで，運用にゆだねられている。 | 懲罰の要件を規定する。 |
| 懲罰を科する手続 | 現行法に規定はなく，省令にも，懲罰事犯取調中の独居拘禁等が規定されているのみで，審査手続は訓令・通達で定められている。 | 迅速な調査，反則行為容疑者の隔離，事前の書面による容疑事実の告知と弁解の機会の付与，反則行為容疑者を補佐する者の指名について規定し，懲罰の適正手続を保障する。 |
| **外部交通の保障・拡充** | | |
| 未決拘禁者の面会 | 現行法は，「許ス」と規定されているのみで，その制限は，大幅に運用にゆだねられている。 | 弁護人面会は，日時等につき管理運営上必要な制限を行うが，例外を認めて防御権の保障を強める。一般面会の発言内容等による制限要件を規定する。 |
| 未決拘禁者の信書の発受 | 現行法は，「許ス」と規定されているのみで，その制限は，大幅に運用にゆだねられている。 | 権利として保障するとともに，内容による制限要件を規定する。また，弁護人からの信書は内容の検査を行わないこととする。 |
| 死刑確定者の外部交通 | 現行法は，「許ス」と規定されているのみで，その制限は，通達・運用にゆだねられている。 | 一定の相手方との面会及び信書の発受を権利として保障するとともに，内容による制限要件を規定する。 |
| **不服申立て制度の整備** | | |
| 不服申立て | 行政内部の救済制度としては，請願の一種とされる情願が規定されているのみであり，裁決も義務付けられていない。 | 一定の所長の措置を対象とする「審査の申請及び再審査の申請」，職員の行為に対する「事実の申告」の制度を設け，その処理義務などを規定する。また，一切の処遇を対象とする「苦情の申出」制度を設け，その誠実処理義務などを規定する。 |
| **代用監獄** | | |
| 代用監獄 | 現行法は，「警察官署ニ附属スル留置場ハ之ヲ監獄ニ代用スルコトヲ得」と規定されているのみで，代用監獄の被収容者に対する法律の適用関係はあいまいである。 | 刑事施設の被収容者との間に処遇格差が生じないよう規定を整備するとともに，受刑者，死刑確定者等を収容対象から除外し，法務大臣の国家公安委員会に対する求通報権を法定するなどの制度的改善を加える。 |

資料4

# 裁判所・刑事施設・警察留置場の所在地図

## 未決拘禁施設の数（全国）

| | |
|---|---|
| 刑事施設 | 154 |
| 警察留置場 | 1286 |

（注1） 平成17年4月現在の数である。
（注2） 刑事施設の数は，刑事施設の本所及び支所の総数（187庁）から，業務停止中の4庁（滝川拘置支所，能代拘置支所，竹原拘置支所及び平戸拘置支所）及び未決収容定員のない29庁（札幌刑務所，月形刑務所，宮城刑務所，栃木刑務所，黒羽刑務所，市原刑務所，八王子医療刑務所，府中刑務所，横浜刑務所，長野刑務所，水戸少年刑務所，岐阜刑務所，笠松刑務所，岡崎医療刑務所，名古屋刑務所，京都刑務所，大阪刑務所，大阪医療刑務所，神戸刑務所，加古川刑務所，和歌山刑務所，姫路少年刑務所，広島刑務所，北九州医療刑務所，福岡刑務所，麓刑務所，熊本刑務所，鹿児島刑務所及び沖縄刑務所）を差し引いたものである。

【凡例】

〔裁判所〕
●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
（刑）刑務所　（少刑）少年刑務所
（拘）拘置所　（拘支）拘置支所
（刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
■・・・未決収容定員のないもの
（名称に「※」が付された施設は，業務停止中である。）

〔警察留置場〕・・・▲

この資料は，国土地理院発行の数値地図200000（海岸線・行政界）の地図画像を白地図 KenMapにより加工し，作製したものである。（平14総複第149号）

# 札幌高等裁判所管内

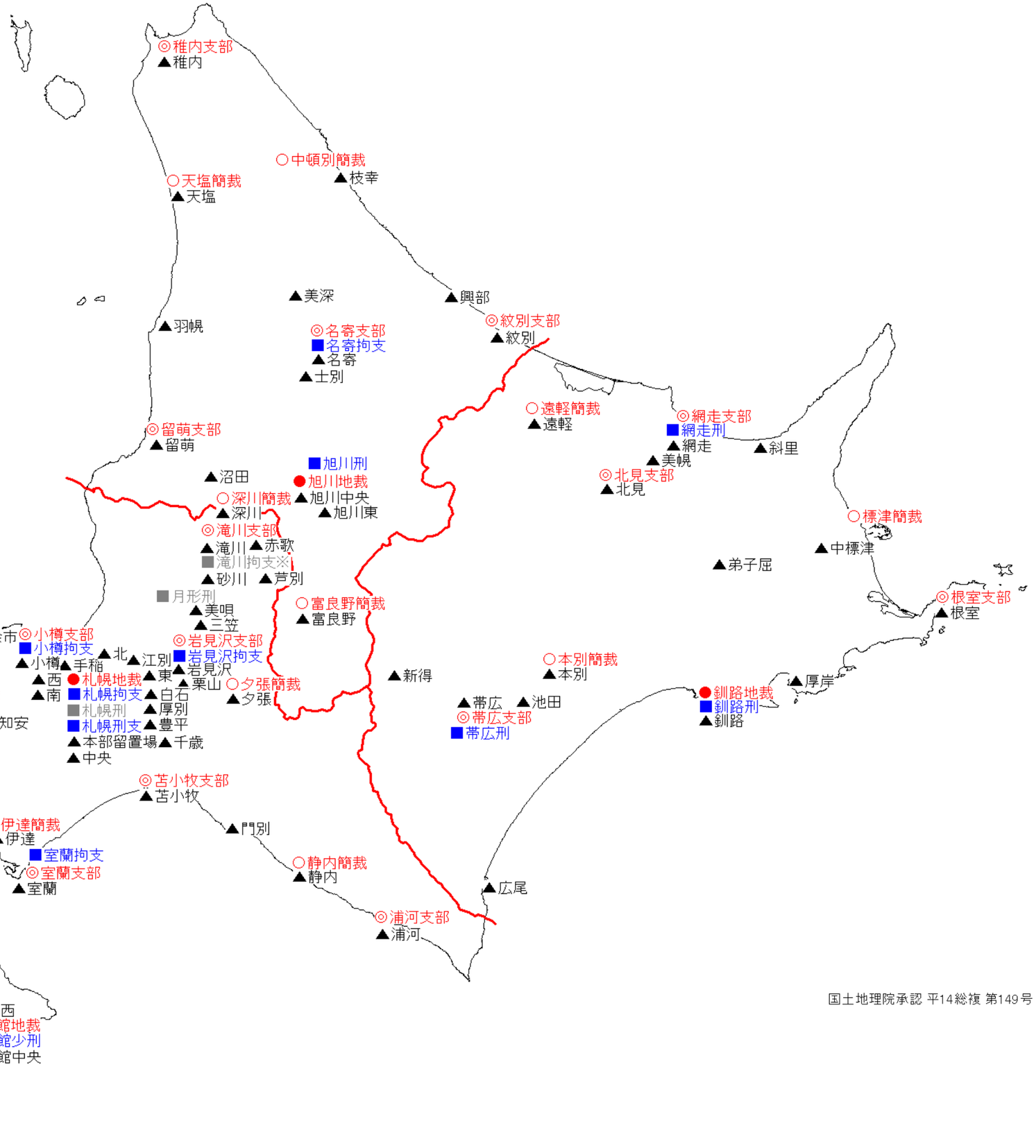
【凡例】

〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
  - （刑）刑務所　（少刑）少年刑務所
  - （拘）拘置所　（拘支）拘置支所
  - （刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの
  - （名称に「※」が付された施設は，業務停止中である。）

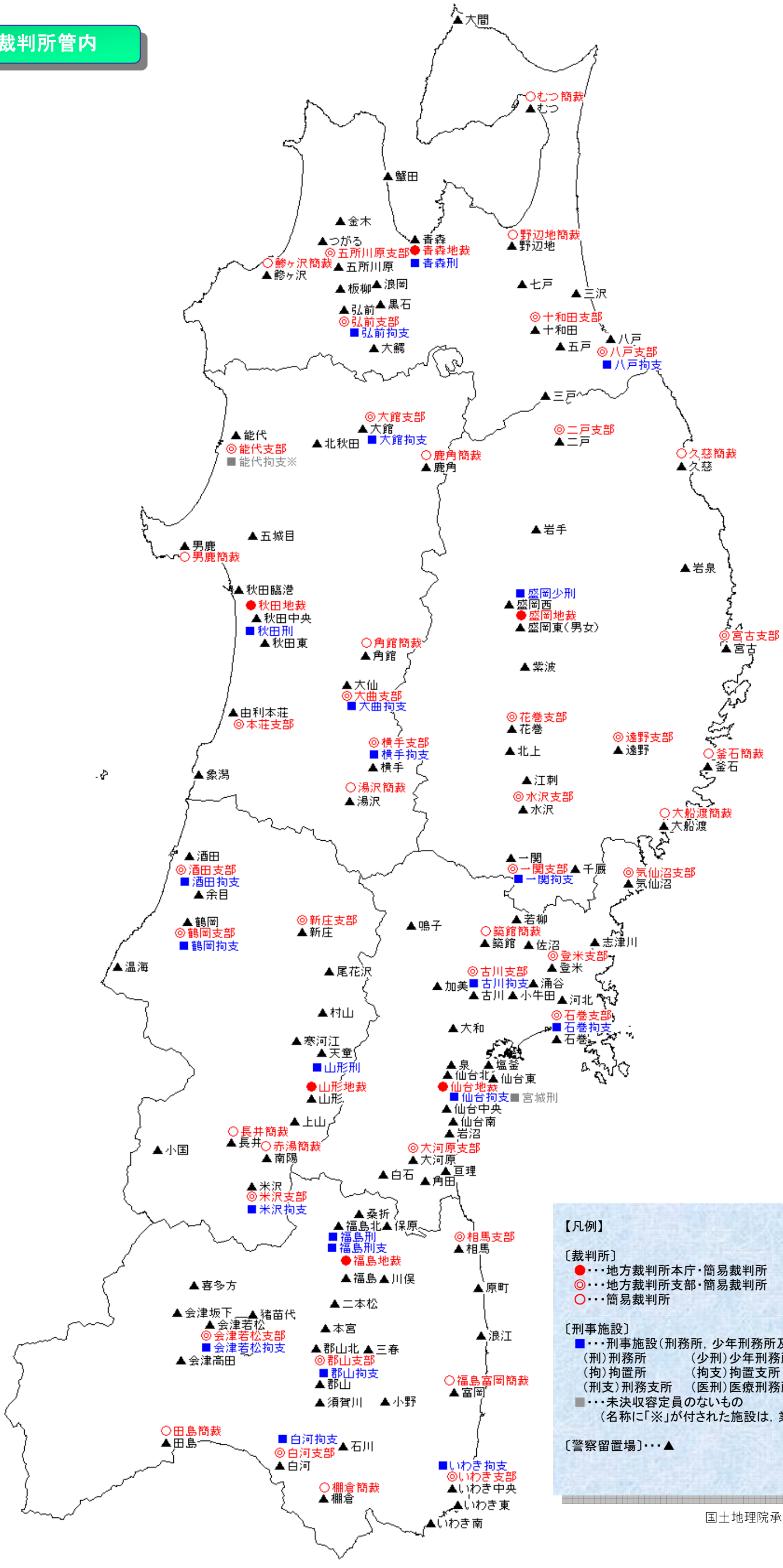
〔警察留置場〕・・・▲

地方裁判所間隔区域境界




国土地理院承認 平14総複 第149号

# 仙台高等裁判所管内




【凡例】

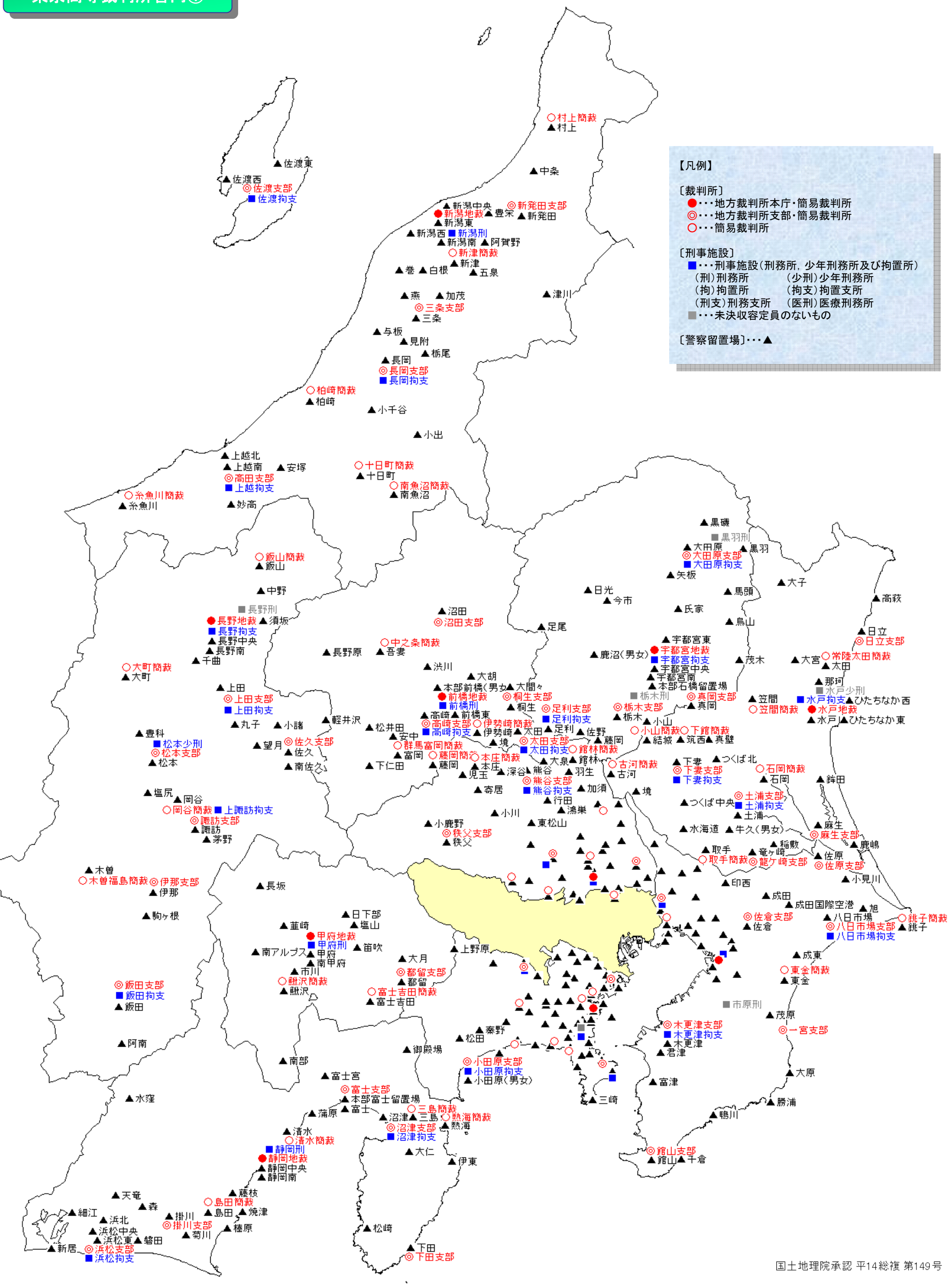
〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設(刑務所，少年刑務所及び拘置所)
  - (刑)刑務所　(少刑)少年刑務所
  - (拘)拘置所　(拘支)拘置支所
  - (刑支)刑務支所　(医刑)医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの
  - (名称に「※」が付された施設は，業務停止中である。)

〔警察留置場〕・・・▲

国土地理院承認 平14総複 第149号

# 東京高等裁判所管内①




【凡例】

〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設(刑務所，少年刑務所及び拘置所)
- (刑)刑務所　(少刑)少年刑務所
- (拘)拘置所　(拘支)拘置支所
- (刑支)刑務支所　(医刑)医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲

国土地理院承認 平14総複 第149号

# 東京高等裁判所管内②
# （埼玉，千葉，神奈川）

▲本庄
○本庄簡裁
▲深谷
▲児玉
▲熊谷
◎熊谷支部
■熊谷拘支
▲羽生
▲寄居
▲行田
▲加須
▲久喜
▲幸手
○久喜簡裁
▲鴻巣
▲小川
▲東松山
▲杉戸
▲小鹿野
▲秩父
◎秩父支部
▲上尾
▲西入間
▲岩槻
▲春日部
▲野田
◎川越支部
▲川越(男女)
■川越少刑
▲大宮西
▲大宮東(男女)
○大宮簡裁
▲大宮
▲浦和西
▲浦和東
◎越谷支部
▲越谷
▲浦和(男女)
●さいたま地裁
■さいたま拘支
▲流山
▲柏
▲我孫子
○飯能簡裁
▲飯能
▲狭山
▲東入間
▲吉川
▲草加(男女)
▲印西
▲佐原
◎佐原支部
▲小見川
○所沢簡裁
▲所沢
▲蕨
▲武南
▲新座
▲朝霞
○川口簡裁
▲川口
▲松戸東
◎松戸支部
■松戸拘支
▲松戸(男女)
▲鎌ヶ谷
▲成田
▲成田国際空港
○銚子簡裁
▲銚子
▲旭
▲八日市場
◎八日市場支部
■八日市場拘支
○市川簡裁
▲市川
▲船橋東
▲八千代
◎佐倉支部
▲佐倉
▲船橋(男女)
▲習志野
▲千葉北
▲行徳
▲浦安
▲四街道
▲千葉東
▲千葉西
■千葉刑
●千葉地裁
▲千葉中央
▲千葉南
▲市原
▲成東
○東金簡裁
▲東金
■市原刑
▲茂原
◎一宮支部
▲大原
▲勝浦
▲鴨川
◎館山支部
▲館山
▲千倉
▲富津
▲君津
◎木更津支部
■木更津拘支
▲木更津
▲津久井
▲相模原
◎相模原支部
■相模原拘支
▲麻生
▲多摩
▲高津
▲宮前
▲中原
▲相模原南
▲青葉
▲都筑(男女)
▲幸
◎川崎支部
▲川崎(男女)
▲川崎臨港
▲鶴見
▲緑
▲港北
○神奈川簡裁
▲神奈川
▲座間
○保土ヶ谷簡裁
▲保土ケ谷
▲横浜水上
○厚木簡裁
▲厚木
▲大和
▲瀬谷
▲旭
▲本部大和
▲戸部
●横浜地裁
▲本部留置場(男女)
▲海老名
▲泉
▲加賀町
▲山手
▲南
▲伊勢佐木
▲港南
▲磯子
▲伊勢原
▲藤沢北
▲戸塚
■横浜拘支
■横浜刑
▲秦野
▲栄
▲大船
▲松田
▲平塚
○平塚簡裁
○藤沢簡裁
▲茅ケ崎
▲藤沢
▲金沢
▲鎌倉
○鎌倉簡裁
▲逗子
▲田浦
▲横須賀
◎横須賀支部
▲葉山
▲浦賀
■横須賀刑
▲三崎
▲大磯
▲小田原(男女)
■小田原拘支
◎小田原支部

【凡例】

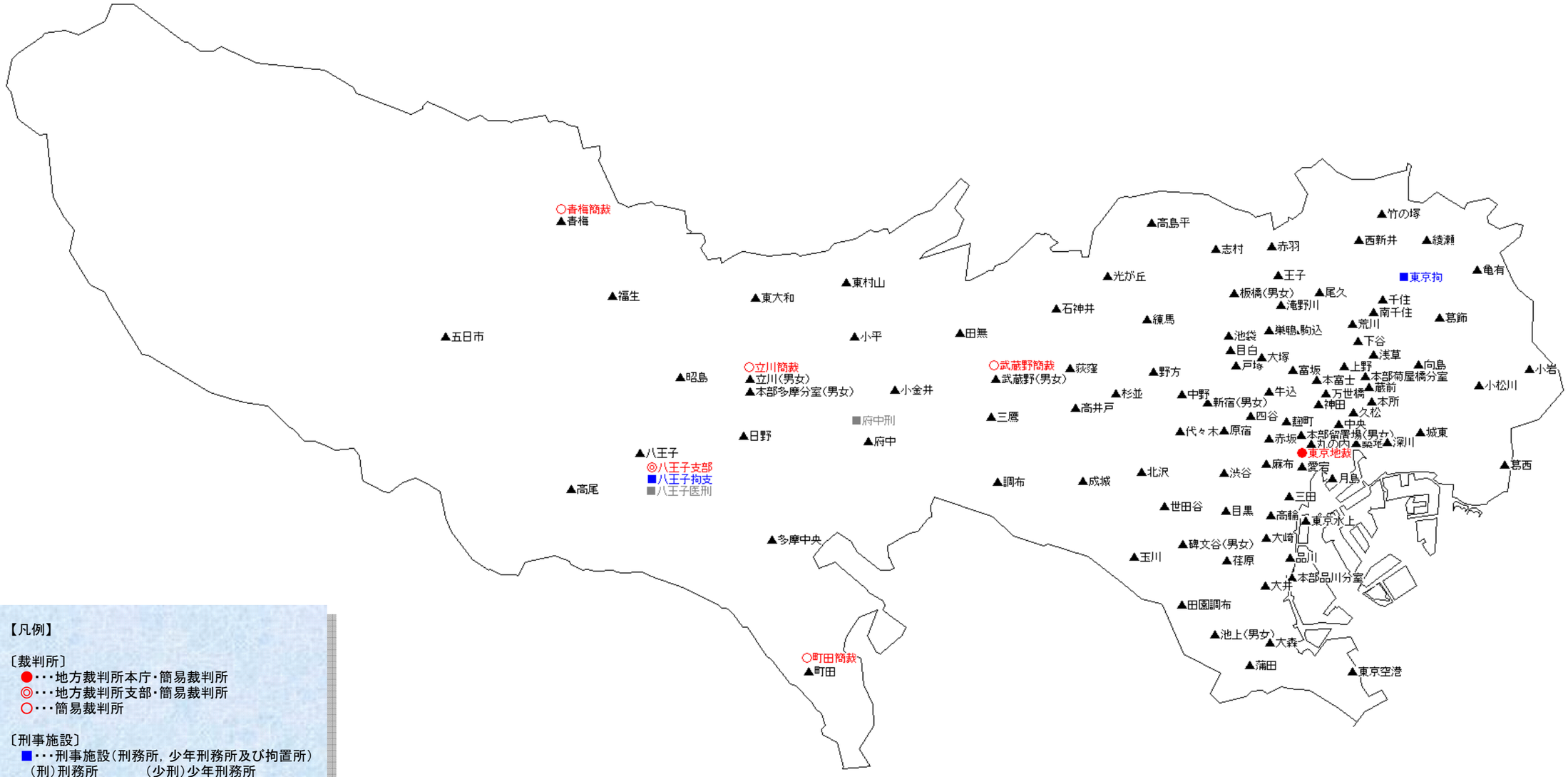
〔裁判所〕
●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
（刑）刑務所　（少刑）少年刑務所
（拘）拘置所　（拘支）拘置支所
（刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲

国土地理院承認 平14総複 第149号

# 東京高等裁判所管内③
# （東京）




【凡例】

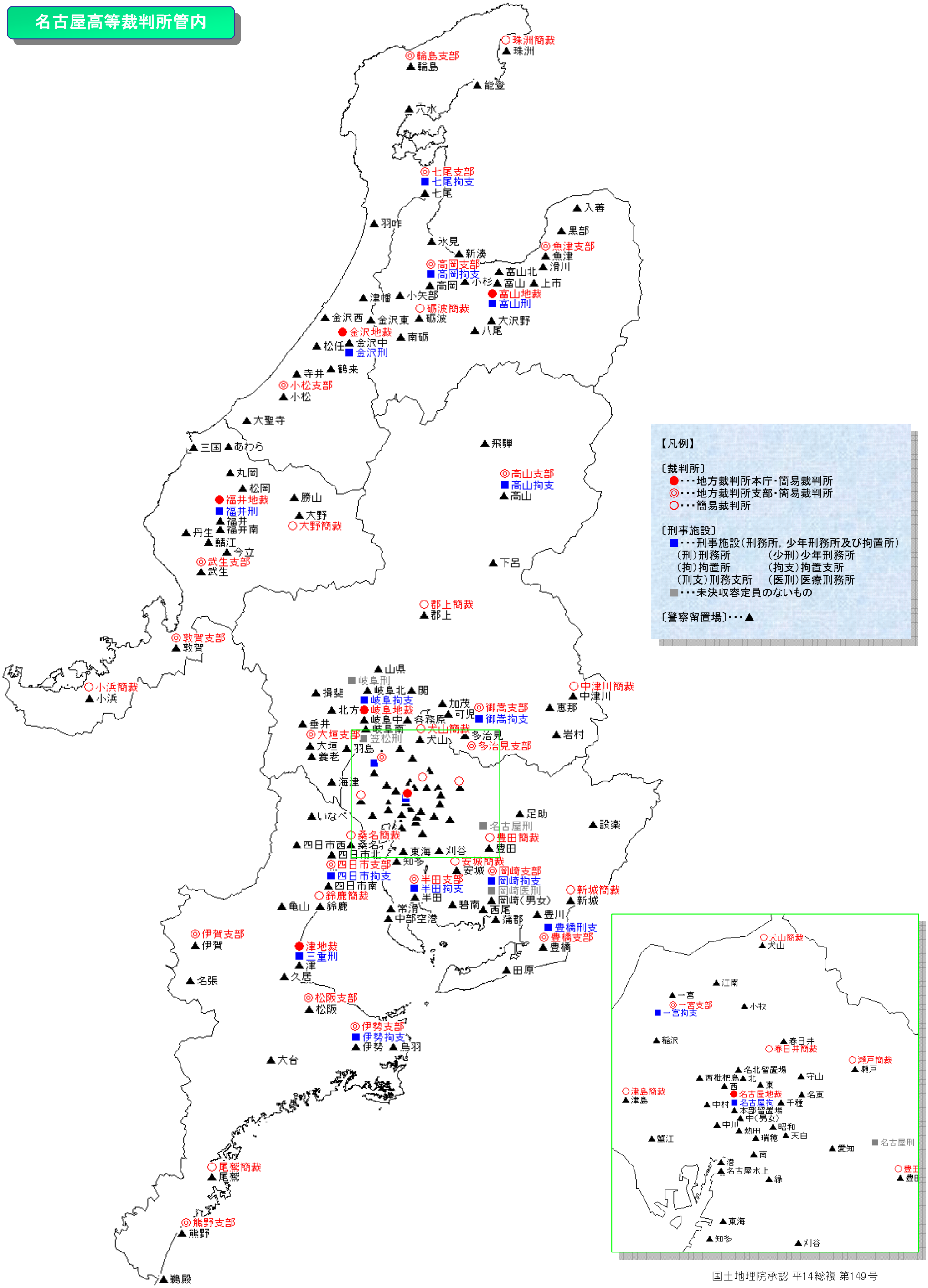
〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
  （刑）刑務所　（少刑）少年刑務所
  （拘）拘置所　（拘支）拘置支所
  （刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲

国土地理院承認 平14総複 第149号

# 名古屋高等裁判所管内




【凡例】

〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

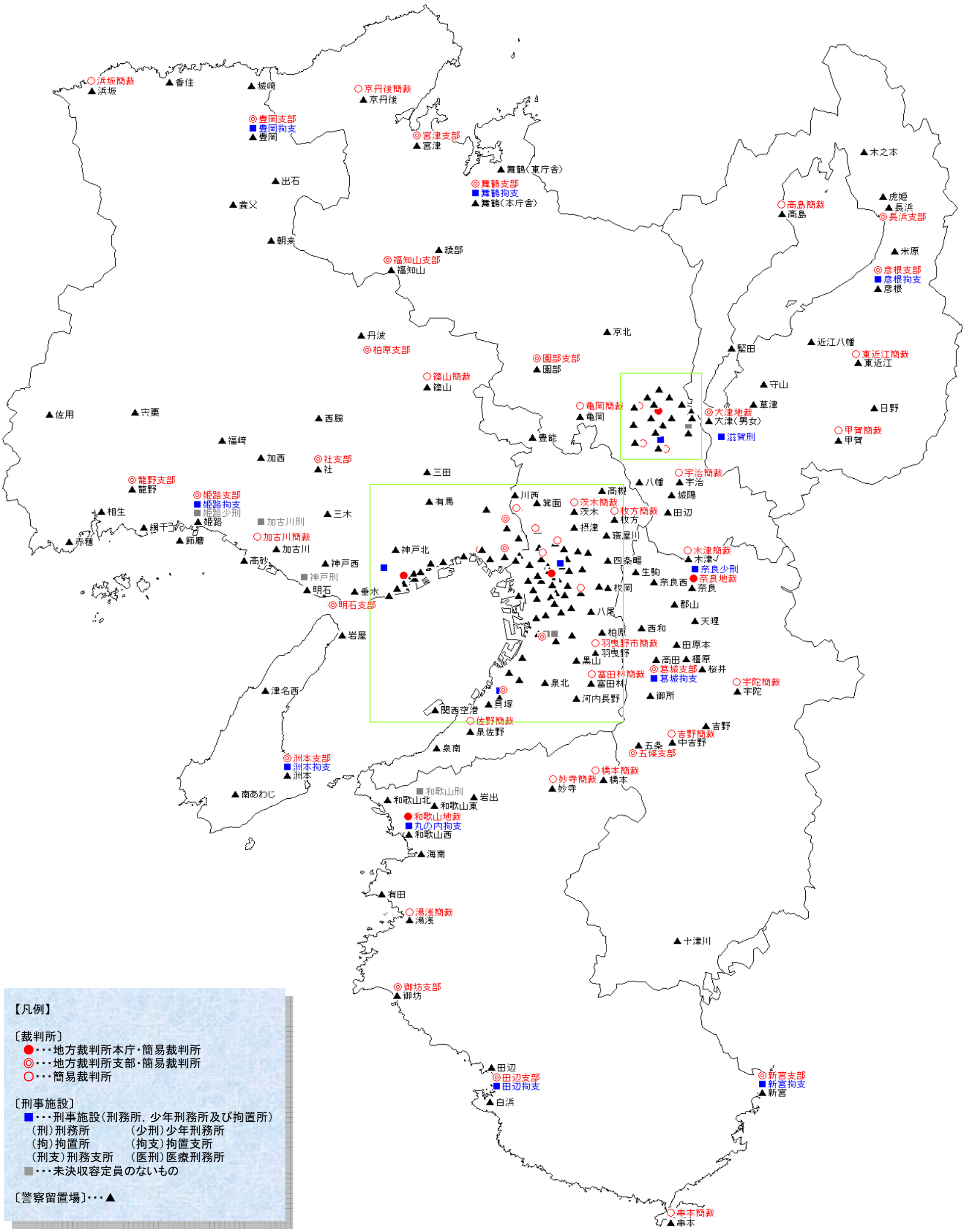
〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設(刑務所，少年刑務所及び拘置所)
- (刑)刑務所　(少刑)少年刑務所
- (拘)拘置所　(拘支)拘置支所
- (刑支)刑務支所　(医刑)医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲




国土地理院承認 平14総複 第149号

# 大阪高等裁判所管内①




【凡例】

〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設(刑務所，少年刑務所及び拘置所)
  - (刑)刑務所　(少刑)少年刑務所
  - (拘)拘置所　(拘支)拘置支所
  - (刑支)刑務支所　(医刑)医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲

国土地理院承認 平14総複 第149号

# 大阪高等裁判所管内②
# （大阪，神戸，京都）

【凡例】

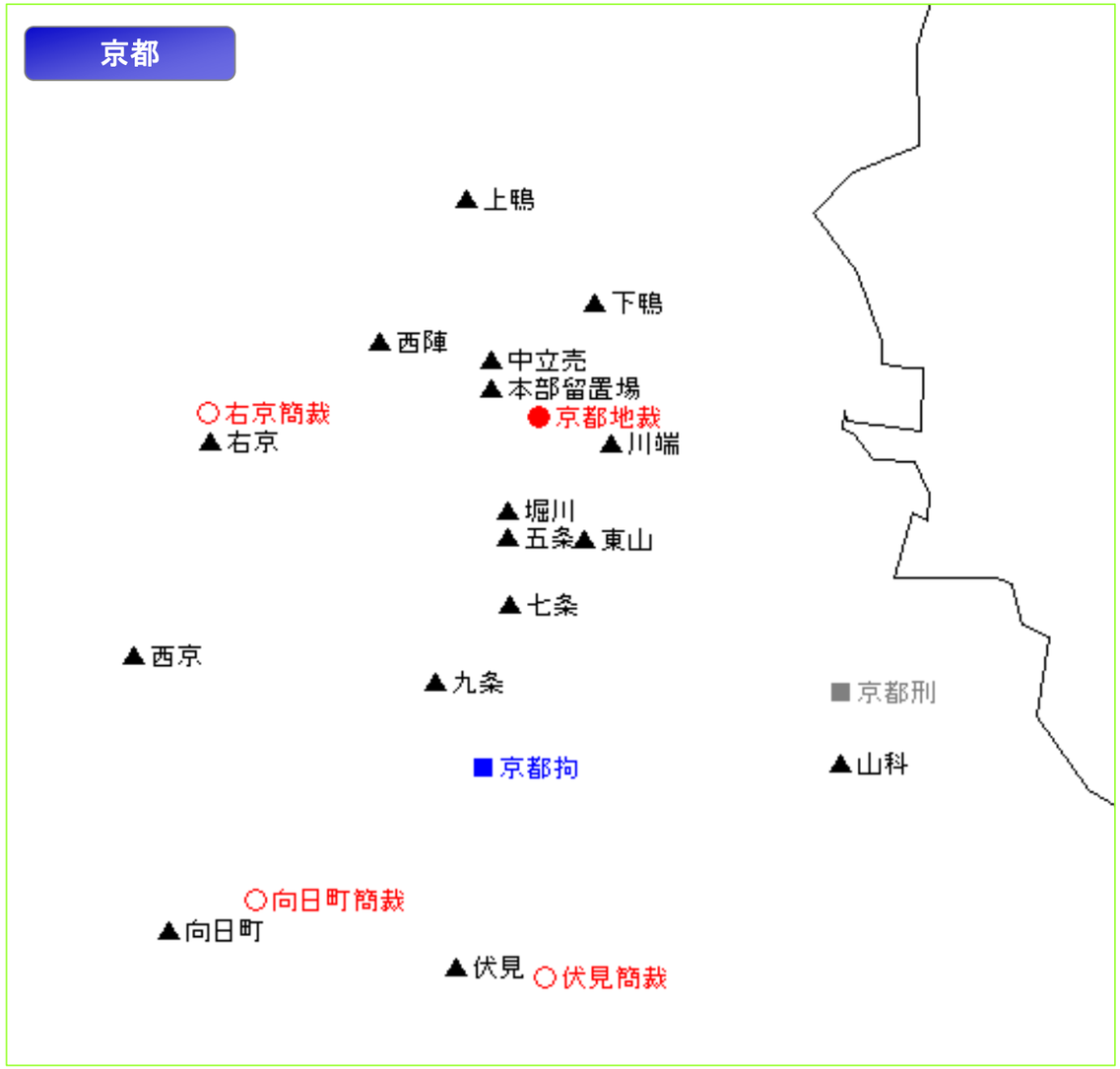
〔裁判所〕
●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
（刑）刑務所　　（少刑）少年刑務所
（拘）拘置所　　（拘支）拘置支所
（刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲

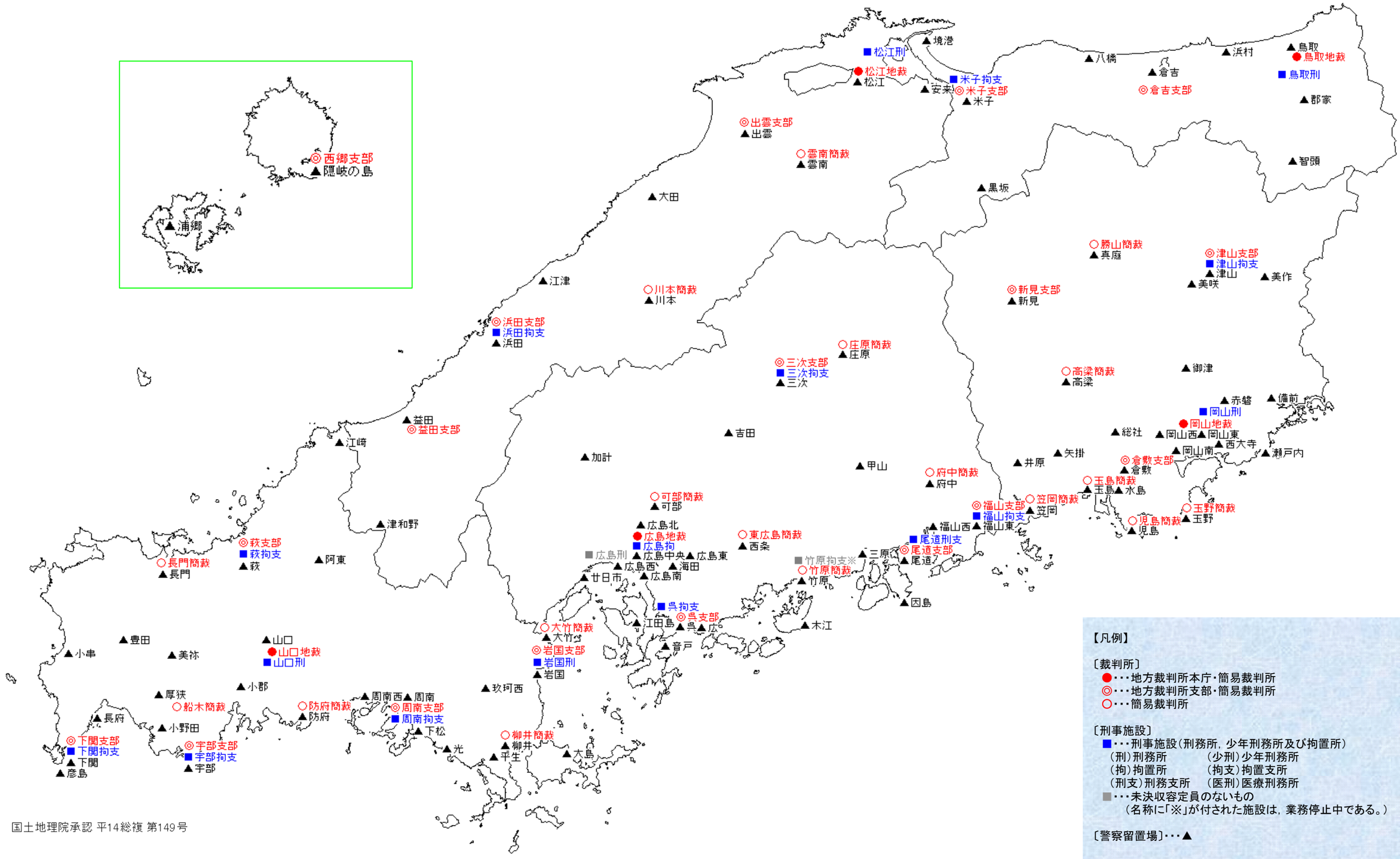
## 大阪・神戸

## 京都



# 広島高等裁判所管内




国土地理院承認 平14総複 第149号

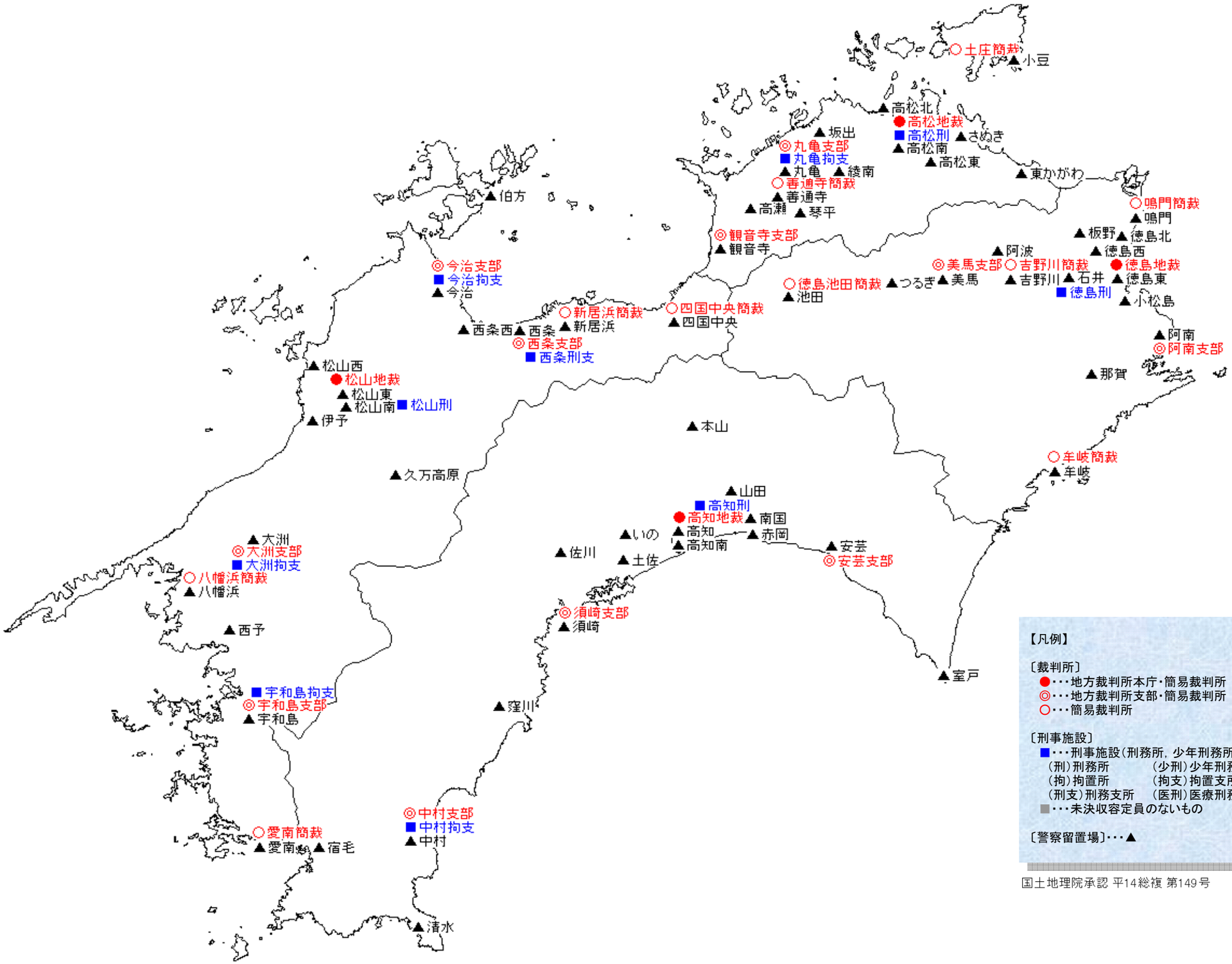
【凡例】

〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
  - （刑）刑務所　（少刑）少年刑務所
  - （拘）拘置所　（拘支）拘置支所
  - （刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの
  - （名称に「※」が付された施設は，業務停止中である。）

〔警察留置場〕・・・▲

# 高松高等裁判所管内




【凡例】

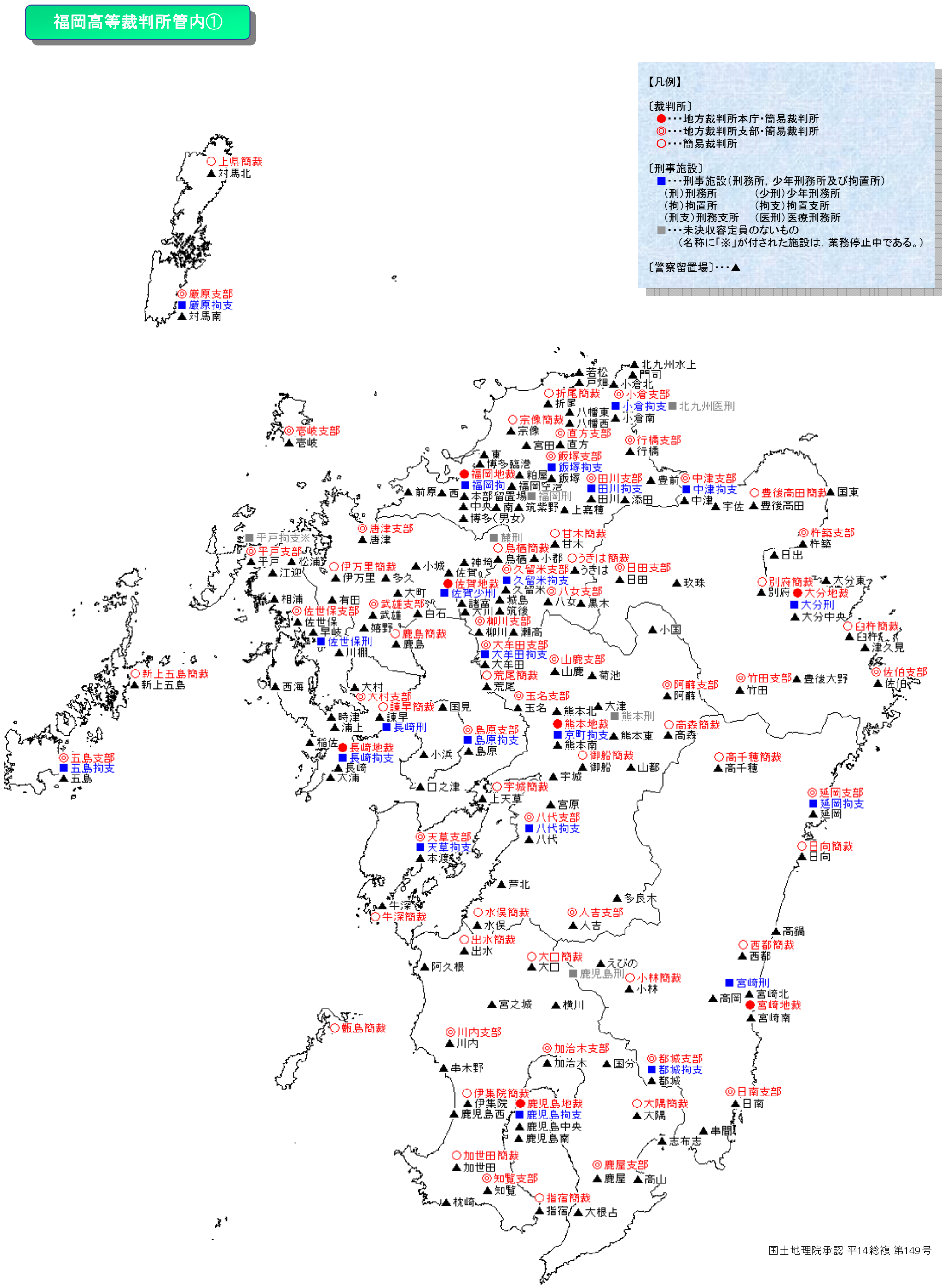
〔裁判所〕
- ●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
- ◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
- ○・・・簡易裁判所

〔刑事施設〕
- ■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
- （刑）刑務所　（少刑）少年刑務所
- （拘）拘置所　（拘支）拘置支所
- （刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
- ■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲

国土地理院承認 平14総複 第149号

# 福岡高等裁判所管内①




国土地理院承認 平14総複 第149号

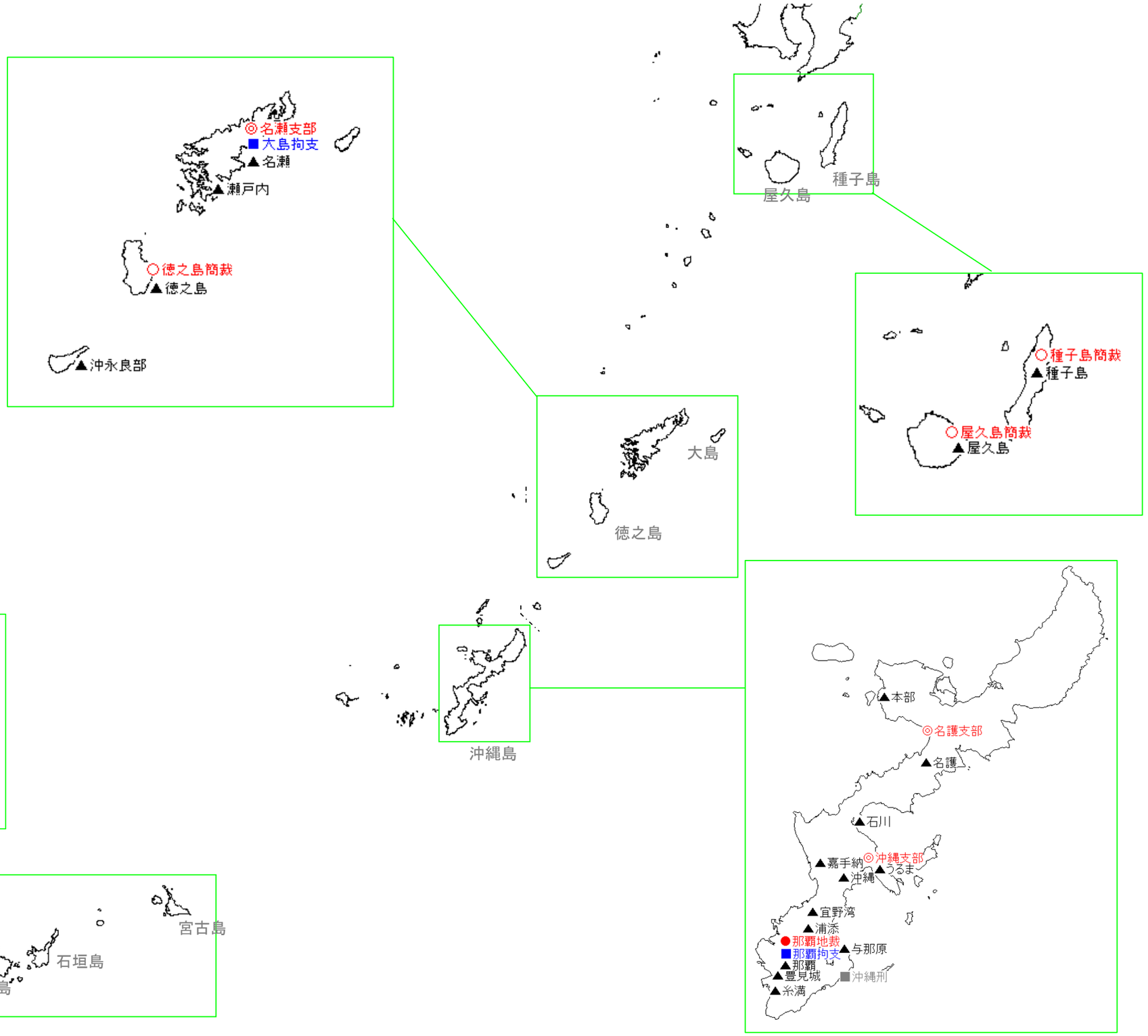
# 福岡高等裁判所管内②
# （南西諸島）

【凡例】

〔裁判所〕
●・・・地方裁判所本庁・簡易裁判所
◎・・・地方裁判所支部・簡易裁判所
○・・・簡易裁判所

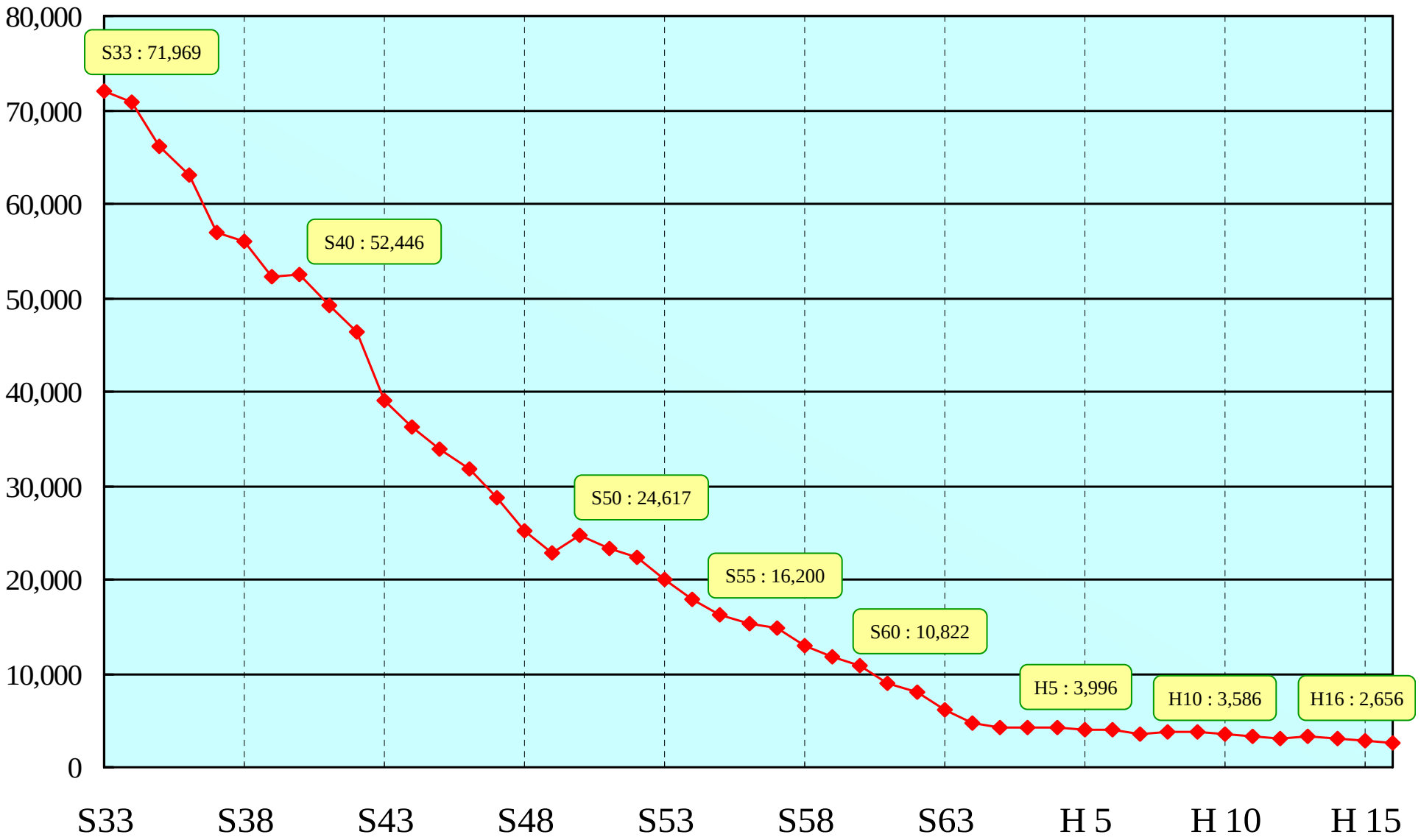
〔刑事施設〕
■・・・刑事施設（刑務所，少年刑務所及び拘置所）
（刑）刑務所　（少刑）少年刑務所
（拘）拘置所　（拘支）拘置支所
（刑支）刑務支所　（医刑）医療刑務所
■・・・未決収容定員のないもの

〔警察留置場〕・・・▲



資料5

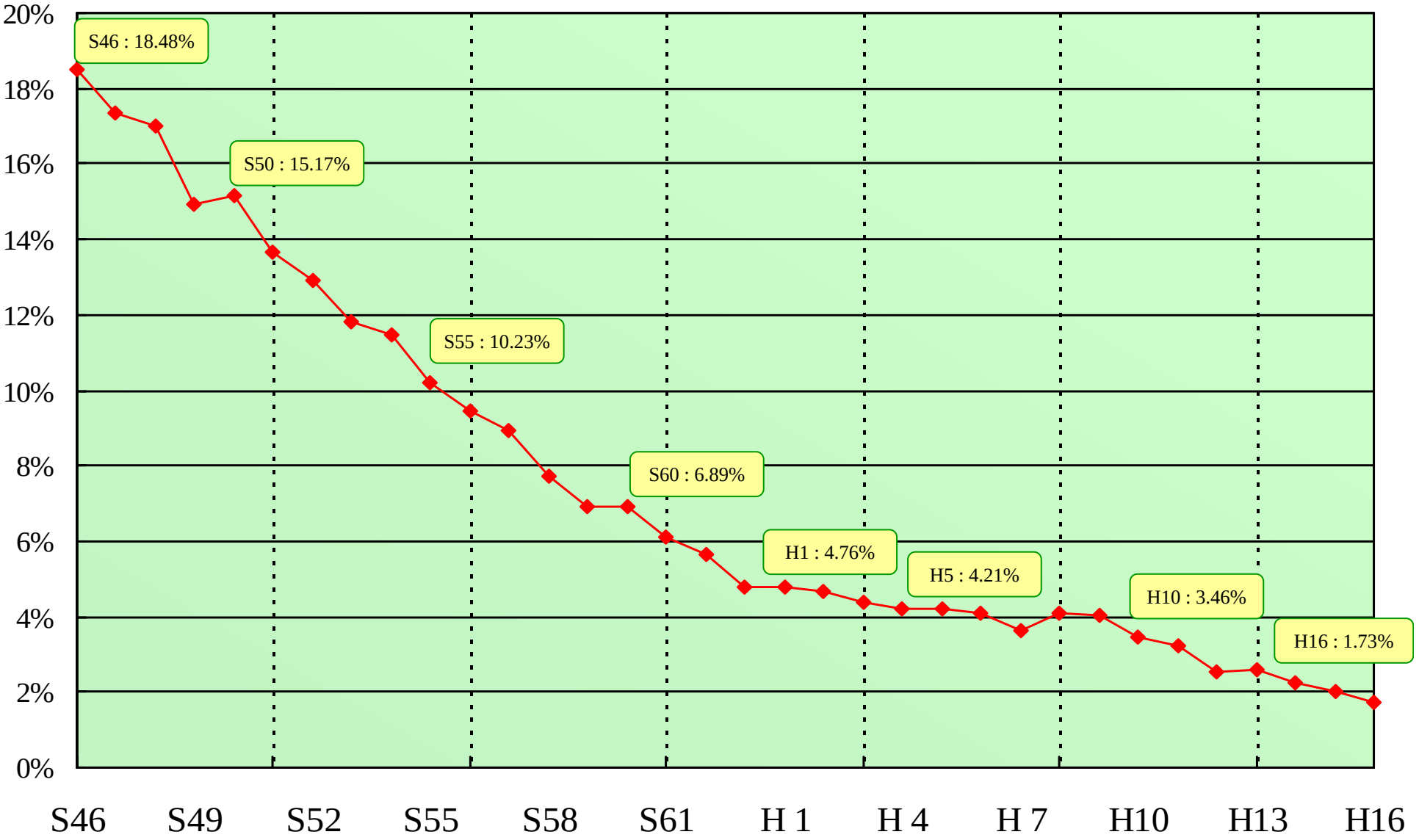
# 被疑者の拘置所への直入人員〔注〕の推移




〔注〕 被疑者として刑事施設以外から刑事施設に新たに収容された人員である。
例えば，起訴された後に警察留置場から刑事施設に移送された人員は含まない。

資料6-1

# 勾留被疑者の拘置所への勾留割合〔注〕の推移




〔注〕 A〔拘置所に勾留されている被疑者の1日平均収容人員〕を，AとB〔警察留置場に勾留されている被疑者の1日平均収容人員〕の合計で除した割合

資料6-2

# 勾留被疑者の拘置所への勾留割合の推移

| | 1日平均収容人員 | | | 割　　合 | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 拘置所（A） | 警察留置場（B） | 合　計（A＋B） | 拘置所（A／A＋B） | 警察留置場（B／A＋B） |
| 昭和 46年 | 512 | 2,258 | 2,770 | 18.48% | 81.52% |
| 47年 | 449 | 2,141 | 2,590 | 17.34% | 82.66% |
| 48年 | 401 | 1,956 | 2,357 | 17.01% | 82.99% |
| 49年 | 356 | 2,031 | 2,387 | 14.91% | 85.09% |
| 50年 | 402 | 2,248 | 2,650 | 15.17% | 84.83% |
| 51年 | 379 | 2,397 | 2,776 | 13.65% | 86.35% |
| 52年 | 363 | 2,452 | 2,815 | 12.90% | 87.10% |
| 53年 | 330 | 2,465 | 2,795 | 11.81% | 88.19% |
| 54年 | 319 | 2,466 | 2,785 | 11.45% | 88.55% |
| 55年 | 287 | 2,519 | 2,806 | 10.23% | 89.77% |
| 56年 | 277 | 2,644 | 2,921 | 9.48% | 90.52% |
| 57年 | 274 | 2,799 | 3,073 | 8.92% | 91.08% |
| 58年 | 243 | 2,905 | 3,148 | 7.72% | 92.28% |
| 59年 | 222 | 2,976 | 3,198 | 6.94% | 93.06% |
| 60年 | 226 | 3,053 | 3,279 | 6.89% | 93.11% |
| 61年 | 190 | 2,919 | 3,109 | 6.11% | 93.89% |
| 62年 | 174 | 2,922 | 3,096 | 5.62% | 94.38% |
| 63年 | 138 | 2,751 | 2,889 | 4.78% | 95.22% |
| 平成 元年 | 126 | 2,523 | 2,649 | 4.76% | 95.24% |
| 2年 | 116 | 2,383 | 2,499 | 4.64% | 95.36% |
| 3年 | 113 | 2,475 | 2,588 | 4.37% | 95.63% |
| 4年 | 114 | 2,610 | 2,724 | 4.19% | 95.81% |
| 5年 | 125 | 2,847 | 2,972 | 4.21% | 95.79% |
| 6年 | 129 | 3,016 | 3,145 | 4.10% | 95.90% |
| 7年 | 114 | 3,029 | 3,143 | 3.63% | 96.37% |
| 8年 | 135 | 3,151 | 3,286 | 4.11% | 95.89% |
| 9年 | 146 | 3,489 | 3,635 | 4.02% | 95.98% |
| 10年 | 132 | 3,681 | 3,813 | 3.46% | 96.54% |
| 11年 | 131 | 3,956 | 4,087 | 3.21% | 96.79% |
| 12年 | 112 | 4,322 | 4,434 | 2.53% | 97.47% |
| 13年 | 121 | 4,576 | 4,697 | 2.58% | 97.42% |
| 14年 | 115 | 4,960 | 5,075 | 2.27% | 97.73% |
| 15年 | 110 | 5,372 | 5,482 | 2.01% | 97.99% |
| 16年 | 96 | 5,444 | 5,540 | 1.73% | 98.27% |

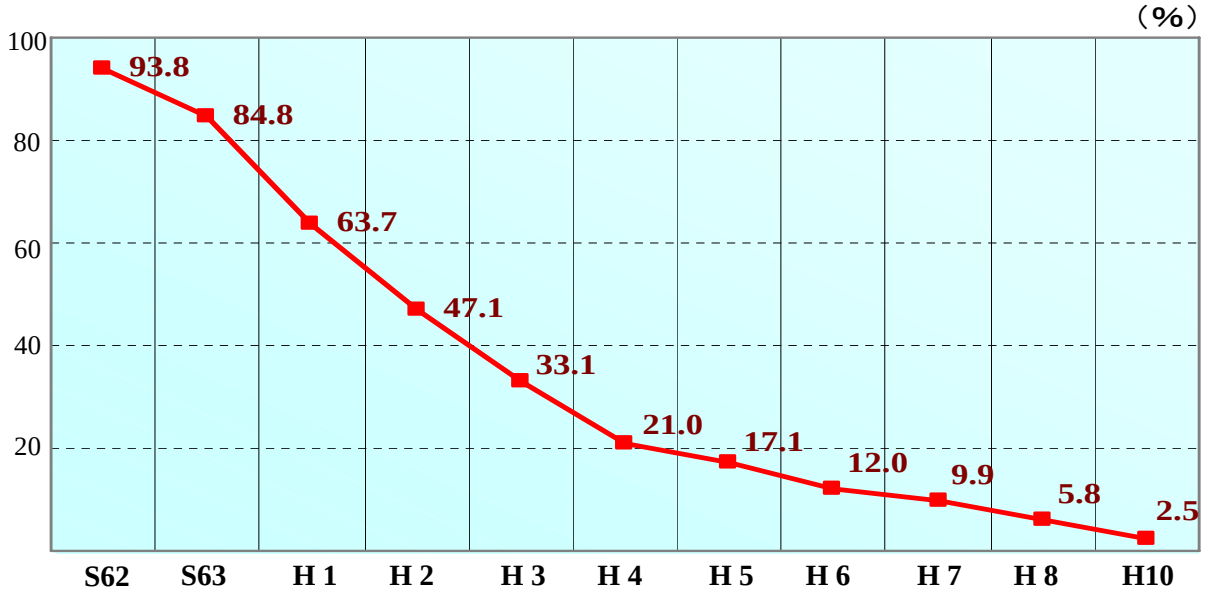
資料7

# 被勾留被疑者に対する弁護人の接見状況[注1]

## 1 「接見指定に関する通知書」が発せられた者は，大幅に減少

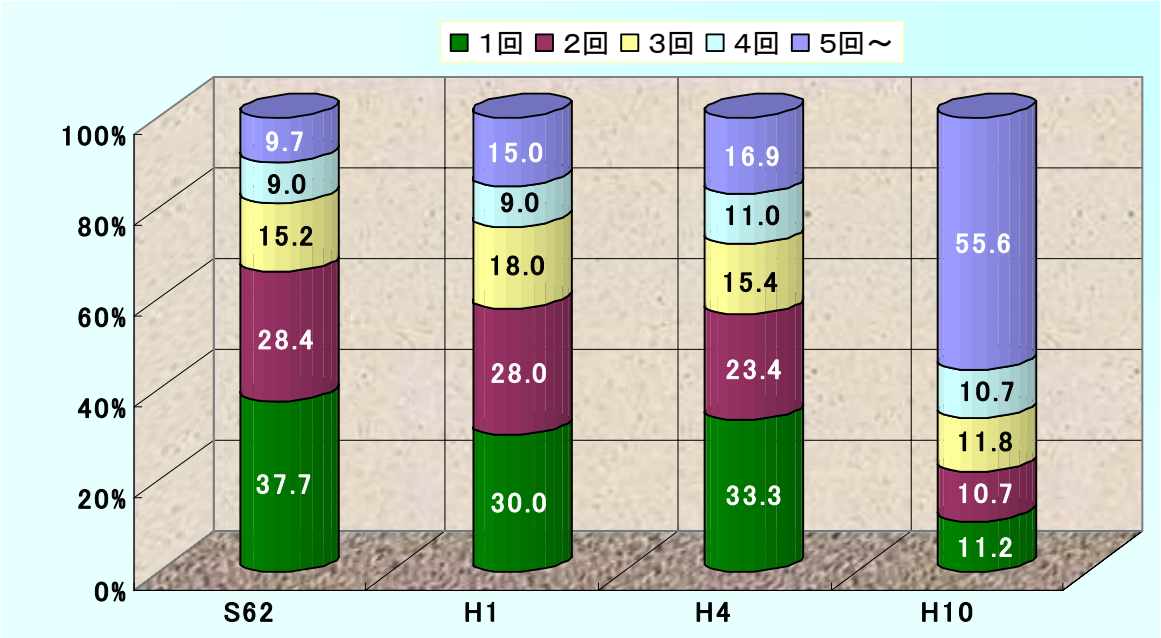
「接見の指定に関する通知書」とは，検察官が，捜査のために必要があるときに，監獄の長に対して，弁護人による接見の日時，場所及び時間を指定することがある旨通知するもの。この通知が発せられない場合，検察官が接見の日時等を指定することは，ほとんどない。

### 接見禁止の裁判を受けた被勾留被疑者のうち、通知書が発せられた者の割合



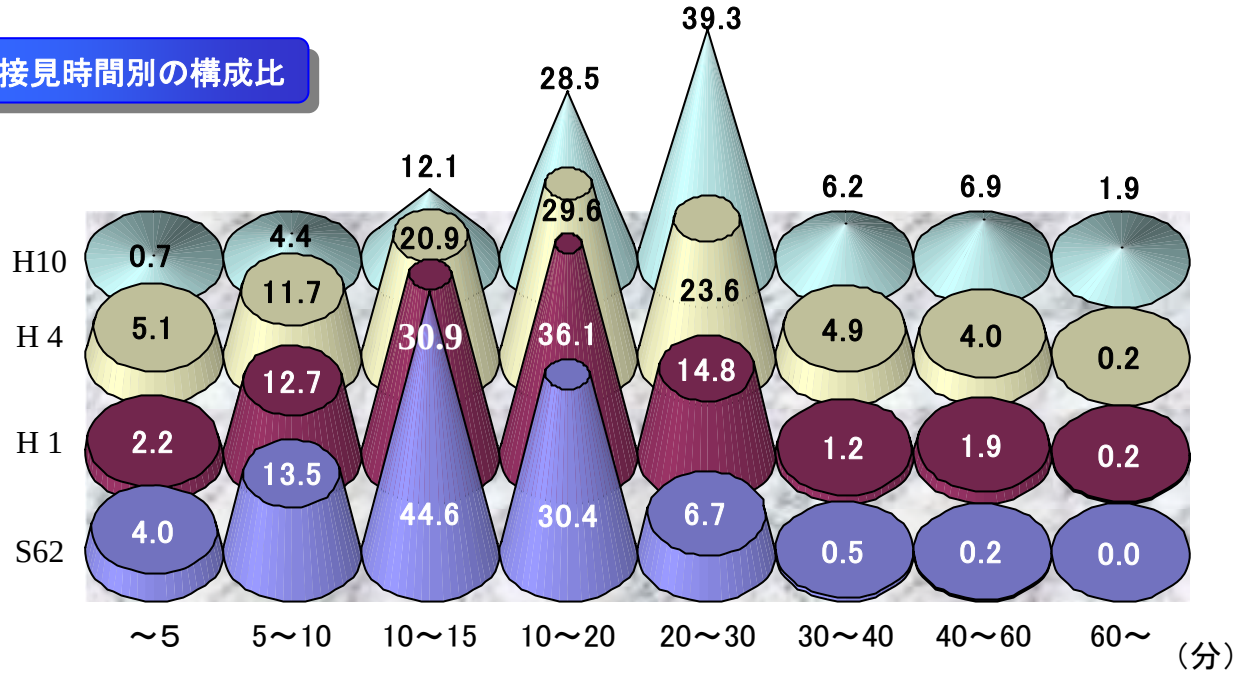

## 2 通知事件等[注2]における接見回数は，増加傾向

### 接見回数の構成比



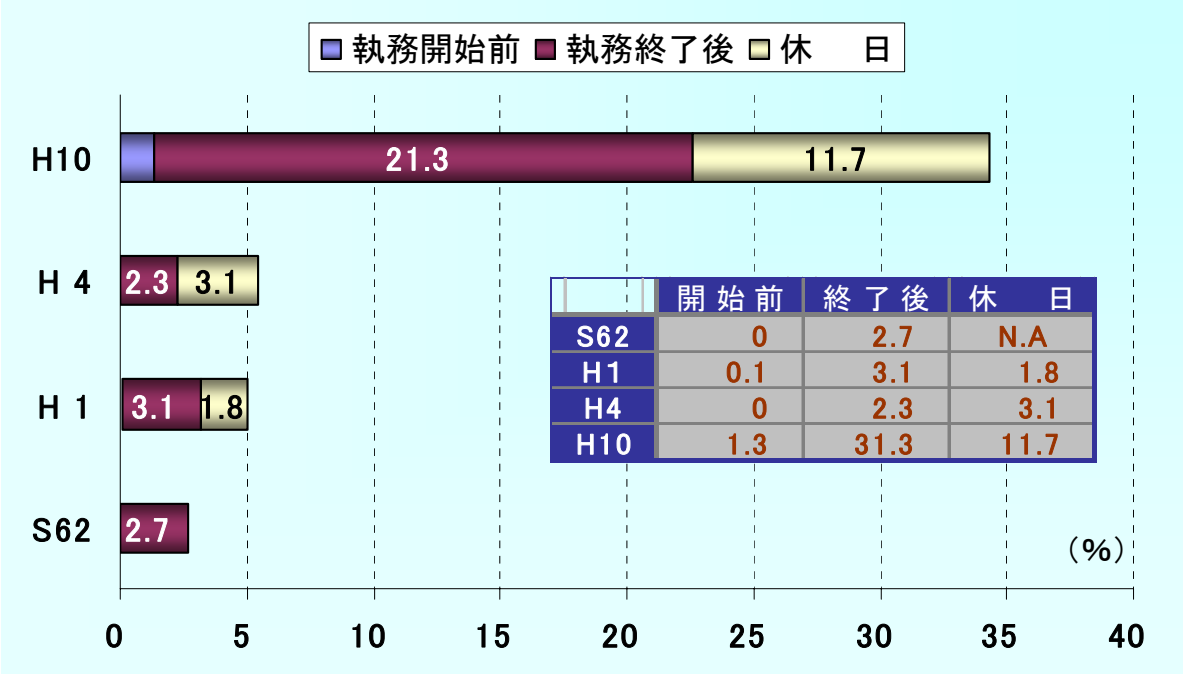
## 3　通知事件等における実際の接見時間も，長くなる傾向

**接見時間別の構成比**




## 4　通知事件等における執務時間外の接見の割合も，増加

**執務時間外の接見の構成比**




| | 開始前 | 終了後 | 休　日 |
|---|---|---|---|
| S62 | 0 | 2.7 | N.A |
| H1 | 0.1 | 3.1 | 1.8 |
| H4 | 0 | 2.3 | 3.1 |
| H10 | 1.3 | 31.3 | 11.7 |

〔注1〕 S62は6月，S63は7～12月，H1～H7は全月，H8は1～6月，H10は5～7月。H9はデータなし
〔注2〕 接見の指定に関する通知書が発せられた事件及び通知書を発せずに検察官が接見の指定を行った事件

資料8

# 拘置所における未決拘禁者の外部交通の状況

〔平成17年９月についての調査結果〕

## 件数

（下段は，休日の件数で内数）

| | 弁護人等 | 一　般　人 | 合　　計 |
|---|---|---|---|
| 接見 | 13,693 | 47,798 | 61,491 |
| | 253 | 0 | 253 |
| | 発　　信 | 受　　信 | 合　　計 |
| 信書 | 143,797 | 96,088 | 239,885 |
| | 54 | 13,434 | 13,488 |

H17年９月
１日平均収容人員
**11,644人**

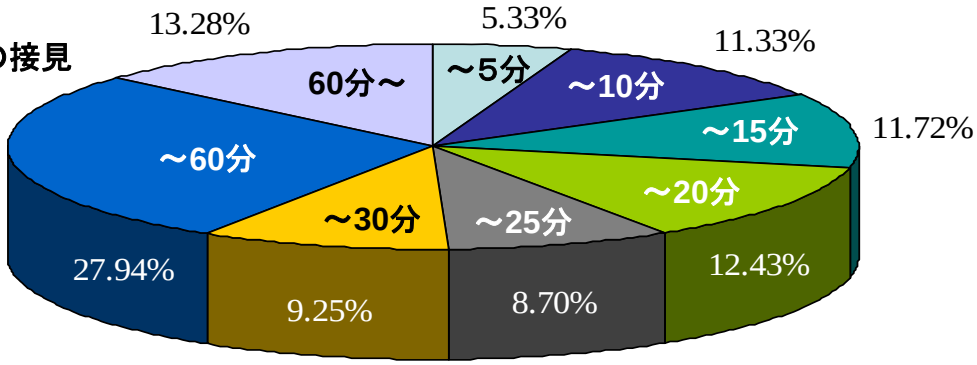
## 接見の時間別の件数

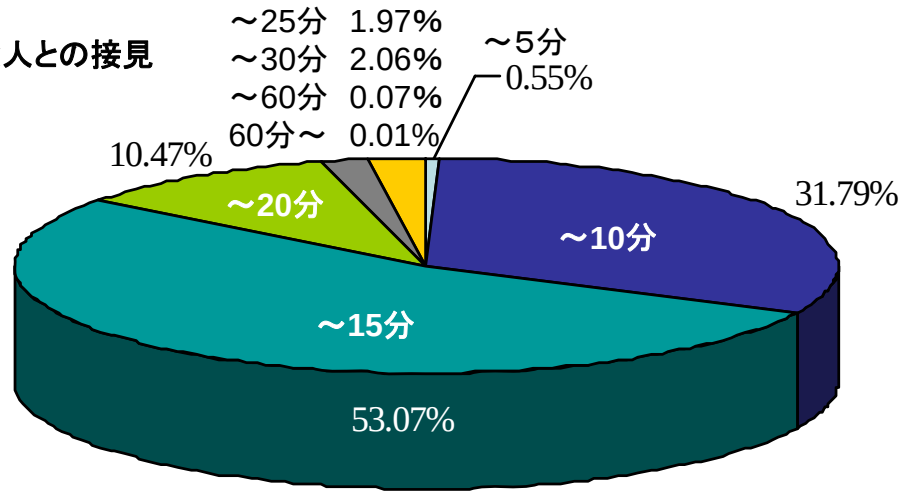
（単位は分。弁護人等の欄の下段は，休日の件数で内数）

| | ～5 | ～10 | ～15 | ～20 | ～25 | ～30 | ～60 | 60～ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 弁護人等 | 730 | 1,551 | 1,605 | 1,702 | 1,191 | 1,266 | 3,829 | 1,819 |
| | 6 | 10 | 14 | 22 | 15 | 18 | 96 | 72 |
| 一 般 人 | 262 | 15,195 | 25,365 | 5,004 | 943 | 990 | 34 | 5 |

## 接見の時間別の構成比

弁護人等との接見




一般人との接見